

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	すみれ		公表日 令和7年2月5日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	・外出する等の工夫をしています。	・もう少しゆとりのあるスペースが必要です。 ・利用人数によっては狭いと感じます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	・職員不足の時は、他事業所の職員に手伝ってもらっています。	・配置人数には満たしているが、活動や子どもの状況に応じて職員が必要と感ずることがあります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	・利用者に対しては、写真、絵、タイマ、デジタル時計を使用し情報伝達を行っています。	・バリアフリーになっていない箇所があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	2	・布団等は、定期的に洗濯したり天日干しを行い清潔を保っています。トイレ掃除は毎日行い、不特定多数の方が使用する箇所（ドアノブ・手すり・洗等）には、毎日除菌を行っています。週に一度ダスキン除菌モップにてフローリングもきれいにしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・他事業所で使用している居室が必要に応じて使用できる環境になっています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1		・話し合いの場を設けたいです。 ・計画→実施→確認→振り返り（改善）は意識して取り組んでいますが、職員に対してPDCA サイクルという言葉は浸透していないと感じます。研修や会議を通して周知していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		・話し合いの場を設けたいです。 ・1年に1回、保護者向けのアンケートを実施して要望や意見を把握しています。集計後は保護者に結果を書面でお伝えしています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	・月に一度事業所会議を行っております。年に一度全事業所の職員を対象に職員アンケートも実施しております。今年度は1回現場職員を対象とした理事会役員の面談も実施しております。	・もう少しあってもいいと思います。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		・行っておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	研修実施（リスクマネジメント事例検討研修1回、非常災害対策研修1回、継続研修2回、初任者研修1回、人権研修1回、虐待防止研修1回安全管理研修1回実施しました。研修実施予定令和6年3月中（人権権利擁護研修1回、虐待防止研修1回）その他の外部研修参加後にできるだけ伝達研修を行っています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・ホームページにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・来年度から各項目を見直し、個別支援計画の書式を変更します。ガイドラインに示されている5領域について、延長支援加算について等細かな説明を行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	・月に一度事業所の会議を行っており子どもに対する支援や関わり方について話し合っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・職員で子ども達の担当者を振り分けて、月に2回計画に対する記録をとっています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	・該当する項目を入れて個別支援計画を作成しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・活動プログラムの立案は、毎月の会議にて職員から意見をもらい担当者が作成しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	4	・職員の出勤時間が違うので、朝礼等はできません。送迎の変更や利用キャンセルの情報は、LINEWORKSにて情報共有しております。	・もう少しあってもいいと思います。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	6	・職員の退勤時間が違うので、終礼等はできません。送迎の変更や利用キャンセルの情報は、LINEWORKSにて情報共有しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・毎日の利用後のサービス提供記録と担当に振り分けている子どもの記録を月に2回とっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	・目標達成もしくは目標の変更は児発管が判断し計画の変更を行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0	・4つの基本活動を取り入れて支援を行っております。特に力を入れているのは地域交流の機会の提供です。年に数回、地域のお祭りの参加、他事業所との交流を行っております。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・自己決定支援を意識して職員は支援を行っております。		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	・基本的には児発管が出席しております。必要に応じて児童指導員が出席する場合があります。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	・自立支援協議会 子ども部会にて連携を行っております。 ・また母親からの希望があれば定期通院時の時に普段の放課後等デイサービスの様子を書面にて主治医にお伝えしております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	・学校の時間割等は毎月書類にていただいております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・児童発達支援センターや事業所は自立支援協議会 子ども部会にて連携しております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・会議で引き継ぎしております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	・自立支援協議会子ども部会にて情報共有しております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	5		・交流する機会はほとんどないので今後の課題です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・必ず児発管が出席しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・連絡ノートや送迎時にできるだけ情報共有を行うようにしております。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5		・家族が参加できる場は設けておりません。今後の課題です。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・利用契約時に説明をして同意書もいただいております。	未回答1名
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6		・実施しておりません、今後の課題です。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	・毎月すみれ通信を保護者に配布しております。 HPやインスタの更新も定期的に行っております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	・視覚支援を行っております。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		・取り組めておりません。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	・契約時に書面にて説明しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	・訓練は実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	・重大なヒヤリハットは事例検討も行っております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	・書面にて説明しております。		